

令和2年度関東高等学校スケート大会
第27回関東高等学校スケート競技選手権大会（スピード競技）

大会要項

- 1 主催 関東高等学校体育連盟 栃木県教育委員会
- 2 主管 関東高等学校体育連盟スケート専門部 栃木県高等学校体育連盟
栃木県スケート連盟 栃木県高等学校体育連盟スケート専門部
- 3 後援 (公財) 栃木県スポーツ協会 日光市 日光市教育委員会
東京都スケート連盟 神奈川県スケート連盟 埼玉県スケート連盟
千葉県スケート連盟 茨城県スケート連盟 群馬県スケート連盟
山梨県スケート連盟
- 4 期日 令和3年2月6日（土）～7日（日）
- 5 会場 星野・石幡記念 日光市霧降スケートセンター
(JR 日光線「日光駅」、東武日光線「東武日光駅」から直通バス10分)
〒321-1421 栃木県日光市所野2854
TEL 0288-54-2401
- 6 競技種目
- | | | | | | |
|----|-------|--------|--------|--------|-----------|
| 男子 | 500 M | 1000 M | 1500 M | 5000 M | 2000 Mリレー |
| 女子 | 500 M | 1000 M | 1500 M | 3000 M | 2000 Mリレー |
- 7 競技規定 2020年（公財）日本スケート連盟規則・規定並びに、本大会要項によるほか、
関東高等学校体育連盟スケート専門部規定による。
- 8 競技方法 (1) 男子・女子とも、すべてダブルトラックレースとする。男女とも1000m以上の
距離はカルテット方式を採用することがある。
(2) 競技トラックは1周400mの標準ダブルトラック（Cタイプ）とする。
(3) 入賞は各距離6位（リレーを含む）までとし、1位6点～6位1点とする。
(4) 学校対抗順位は各距離の得点を学校別に、合計しその学校得点をもって順位を決
定する。ただし、同点の場合は上位入賞の多い学校を上位とする。
(5) 出場は、男女とも1距離1校3名以内とし、申込時の当該距離の持ちタイムによ
り上位のものから組み合わせる。ただし、原則として同一学校同士の組み合わせ
はしない。
(6) 組み合わせ抽選は大会事務局でおこなう。
- 9 引率・監督 (1) 出場校の選手は必ず引率責任者によって引率されなければならない。引率責任者
は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校
長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を依頼された「部活動指導員」
（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指
導員」に引率を委嘱する校長は、都県高体連会長に事前に届け出ること。
(3) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償
責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各
都県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内
であればその規程に従うことを原則とする
- 10 参加資格 (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に
在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中、の生徒は除く。
(2) 選手は関東各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、スケート競技専門部に登録
し、かつ各都県スケート連盟を通じて公益財団法人日本スケート連盟に登録され
た生徒であることとする。
(3) 年齢は平成13（2001）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場
は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は
認めない。

- (5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長および所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 全国高等学校総合体育大会の予選を兼ねるものについては、公益財団法人全国高等学校体育連盟で定めたものとする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記の(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定にしたがい大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

《大会参加の別途に定める規定》

- 1 学校教育法72条、115条、124条、134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校および各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(10) 関東高等学校体育大会参加制限

【外国人留学生の出場枠について】

- ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- イ 在籍校が都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ 年齢は平成13(2001)年4月2日以降に生まれたもの。
- エ 短期留学はのぞく。
- オ 人数については、全国高校総体に準じて各専門部ごとに制限をおく。

- 11 参加制限 申し込み選手の外、監督1名、コーチ1名以内とする。
- 12 出場制限
 - (1) 男子・女子ともに(公財)日本スケート連盟バッジテストC級以上の資格取得者であること。
 - (2) 1校1距離3名以内。1名2距離以内(リレーはのぞく)とする。ただしリレーは登録6名以内とし、出場者はそのうち4名とする。
 - (3) 補欠選手は各距離1名とし、すでに2距離(リレーは除く)に出場申し込みをしたものは補欠となることはできない。
- 13 大会日程 2月 6日(土)
 - 会場：日光市霧降スケートセンター
 - ・競技役員集合 12:30
 - ・監督者会議 14:00～14:30
 - ・公式練習 15:00～16:00

- ・競技開始 17:00
 - ①男子1500m ②女子1500m
 - ③男子500m ④女子500m
 - ⑤男子2000mリレー ⑥女子2000mリレー
- 2月7日(日)
- ・公式練習 8:30～9:30
 - ・競技開始 10:00
 - ①男子5000m ②女子3000m
 - ③男子1000m ④女子1000m

14 表彰 (1) 男女別に学校対抗6位まで賞状、優勝校に優勝杯(持ち回り)を授与する。
(2) 個人男女各距離6位まで賞状、3位まで入賞メダルを授与する。

15 参加申込 (1) 申し込み期日 令和3年1月12日(火) 必着
(2) 申込先

〒321-1436 栃木県日光市久次良町104
 栃木県立日光明峰高等学校内
 栃木県高体連スケート専門部事務局
 中西 翔一
 TEL 0288-53-0264
 Fax 0288-53-2301
 E-mail nakanishi-s01@tochigi-edu.ed.jp

16 申し込み方法 各参加校責任者は別紙「参加申込み手続きについて」にしたがい、栃木県高等学校体育連盟 HP (<http://www.tochigi-koutairen.jp/html/hp-skate.html>) よりダウンロードした関係書類を作成し、各都県責任者へ申し込むこと。各都県責任者は各参加学校の出場関係書類を確認の上、所属高体連会長を経由して申し込むこと。

17 参加料 1名 2,100円

18 プログラム 1冊 1,000円
 ※参加料等は指定の下記銀行口座に振り込み、振り込み受取書のコピーを送金明細書に添付する。

金融機関名 足利銀行 日光支店 店番171
 普通口座番号 5502458
 名義 令和2年度関東高等学校スケート大会
 代表 中西 翔一
 (レイワニネンドカントウコウトウガッコウスケートタイカイダイヒョウナカニシヨウイチ)

19 宿泊先 決まり次第お知らせします。

20 監督者会議 (1) 日時 令和3年2月6日(土) 14:00～
(2) 会場 星野・石幡記念 日光市霧降スケートセンター団体休憩所

21 開会式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

22 閉会式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

23 安全管理 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、関東高等学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染症の拡大予防に関しては、公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツイベント再開に向けた感染症拡大予防ガイドライン改訂版」ならびに公益財団法人日本スケート連盟「新型コロナウイルス感染症対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」に則り対策を講じる。

24 その他 会場使用に当たっての留意事項を、令和3年1月中旬を用途に各校に送付する。

宿 泊 要 項

この宿泊要項は第27回関東高等学校スケート競技選手権大会に参加する選手・監督・役員の宿泊についての事項を定めたものとする。

1

- 方 針
- (1) 宿泊は大会事務局の手配によるものとする。
 - (2) 宿泊の割り当ては大会事務局が行い、同一校の選手および監督は、同一宿舎に配宿することを原則とする。
 - (3) 選手および監督は原則シングルルームで対応する。
 - (4) 環境および食品衛生には特に配慮し、保健所等の指導を受けるものとする。
 - (5) 大会事務局で指定した宿舎の変更は認めない。
 - (6) GoTo トラベル事業の支援対象となる。

＜ GoTo トラベルの対象者と非対象者について＞

GoTo トラベルは、公費利用での大人(監督、引率責任者、コーチ等)は対象外となる。自身の公費利用有無については各自所属先に確認をすること。

GoTo トラベル対象者	GoTo トラベル非対象者(対象外)
・選手、生徒 (公費利用の有無に関わらず全員対象) ・公費利用のない大人	・公費利用の大人 ※旅行代金の全額または一部に公費からの支出がある場合、対象外となる。

- 2 宿泊料金 (1) 宿泊料金およびその適用期間は次のとおりとする。

ア 宿泊料金

区 分	料 金 (消費税込)
旅行代金 1泊2食	13,847円
給付額	4,847円
支払い実額 1泊2食	9,000円
地域共通 クーポン	2,000円

※ GoTo トラベル事業対象

イ 宿泊料金の適用期間は令和3年2月6日(土)夕食宿泊から2月7日(日)朝食までとする。ただし特別な事由が生じた場合はこの限りではない。

- (2) 早着・遅着の取扱いは次の通りとする。
到着は14時以降、出発は10時以前を原則とするが、それ以外にあっては、予め宿舎と相談すること。
- (3) 欠食についての取扱いは次のとおりとする。
ア 朝食については、前日 20時までとする。
イ 夕食については、当日 12時までとする。
ウ 欠食削除料金

区 分	料 金 (消費税込)
朝 食	945円
夕 食	2,100円

3 昼食弁当 (1) 昼食弁当料金およびその適用期間は次のとおりとする。

ア 昼食弁当料金

区 分	料 金 (消費税込)
昼 食	1, 0 0 0 円

※地域共通クーポン利用可能

イ 昼食弁当料金の適用期日は令和3年2月7日(日)とする。

(2) 欠食についての取扱いは次のとおりとする。

ア 昼食弁当については、前日18時までとする。

イ 欠食削除料金

区 分	料 金 (消費税込)
昼 食	1, 0 0 0 円

4 申込方法

(1) 申込み書類の提出

大会事務局発行の申込用紙に記入し、大会参加申込み書と同時に所属高体連を経由して申し込むこと。

(2) 申込先

〒 321-1436 栃木県日光市久次良町104
栃木県立日光明峰高等学校内
栃木県高体連スケート専門部事務局
中西 翔一

TEL 0288-53-0264

Fax 0288-53-2301

(3) 締め切り

令和3年1月13日(水)

(4) 変更・取り消しについて

宿泊日数・到着時刻等の変更及び宿泊申込みを取り消す場合は、必ずファックス等の書面で(2)の申込先及び宿舎にそれぞれ連絡すること。

(5) 取り消しの補償

申し込んだ指定宿泊日に予定通り宿泊しない場合は、申込み責任者が下記により補償すること。

選手・監督が競技の都合により予定していた宿泊を前日17時までに取り消した場合は、補償の必要はないが、それ以降については宿泊料金の3割を補償すること。

5 その他

(1) 非常口・避難施設は、宿泊する者が宿舎の説明を受け、各自が確認しておくこと。

(2) 貴重品は、必ずフロントに預けること。

(3) 競技の都合で時間外に食事をする場合は、あらかじめ宿舎と相談すること。

(4) 宿舎は、配宿が決定次第、各校宛に連絡する。

(5) 参加者は、感染症予防対策として、以下事項を遵守すること。

ア 遠征の全行程を通じて：手洗い・うがい・消毒等を定期的実施するとともに、検温など健康チェックを適切に行う。空調装置や窓・ドアの開放による換気、人と人との間隔確保、マスク着用、密接した場面での会話を避けるなどの対策を講じる。

イ 輸送機関利用：できるだけ混雑時間帯を避け、比較的空いてる車両または列車を利用する。座席を回転しての対面による利用を控える。

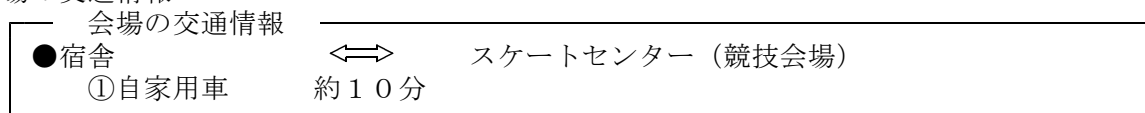
ウ 集合場面：なるべく開放された広い場所を利用する。余裕を持たせた体制や方法を確保するよう努める。ミーティング等はできるだけ短時間で行うよう工夫する。

エ 宿泊：施設内において個人間を1m以上空けるよう努める。部屋間の行き来など必要のない移動を控える。タオルやコップ等の共用をしないなど、接触感染の予防に努める。

輸送要項

- 1 大会参加者の集合・解散後の輸送について、及び大会期間中の宿舎と競技場間における選手・監督・役員・視察員及び報道関係者は特別な措置はしないので、公共の輸送機関を利用することを原則とする。
- 2 自家用車及びバス等を利用する場合、路面凍結及び積雪等によるスリップ事故等の交通事故を防止するため、必ず冬季専用タイヤを着用すること。

会場の交通情報



医療救護要項

この医療救護要項は、第27回関東高等学校スケート競技選手権大会（スケート競技）に参加する選手・監督・役員・一般観覧者等の医療及び救護の万全を期するため、基本的事項を定めるものとする。

1 方針

令和2年度関東高等学校スケート競技大会第27回関東高等学校スケート競技選手権大会（スピード競技）栃木県実行委員会（以下栃木県実行委員会という）は医療機関、医師会、保健所、消防署等と相互に連絡調整を行い、関係機関の協力を得て業務を行い、大会の円滑な運営を図るものとする。

2 救護

(1) 救護所

救護所では応急処置を行い、必要に応じて速やかに医療機関に移送する。医療機関では各種健康保険証を提示すること。

(2) 救護所以外

救護所が開設されていない場所、時点で発病、負傷した場合は引率責任者が付き添い指定の医療機関で受診すること。その場合、医療機関へ保険証の提示をすること。また、日本スポーツ振興センター加入者は「医療等の状況」の用紙を持参する。

(3) 医療費の負担

医療費は救護所及び救急車等の車両に要した経費を除き、すべて受診者の負担とする。また、「保険証」の提示がない場合は全額自己負担となるので注意する。

(4) 大会参加者は大会期間中をとおし、できるだけ各種傷害保険に加入しておくことが望ましい。

(5) 救急車

救護所における場合を除き、緊急を要する場合は直接「119番」で救急車を要請すること。

(6) 報告

宿舎等から直接受診した場合は後刻、傷病の状況を救護所または事務局に報告すること。

(7) 救護係員は救護所で受けたすべての患者の状況を医療日誌に記載し、大会終了後事務局に報告すること。

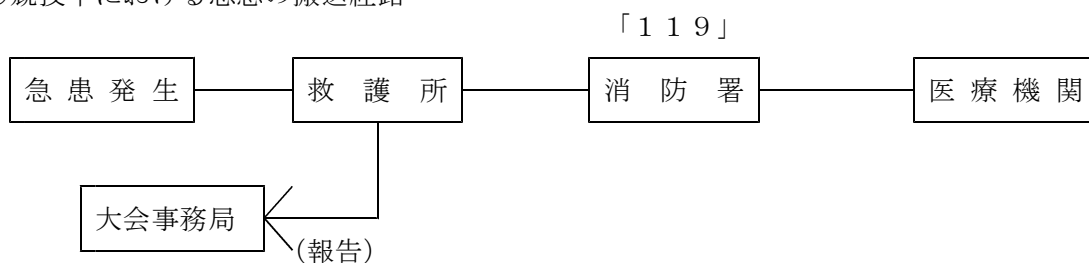
3 最寄りの医療機関の案内（指定医療機関ではない）

・日光市民病院	清滝安良沢町1752-10	0288-50-1188
・今市病院	今市381	0288-22-2200
・日光野口病院	野口445	0288-50-3111

救 急 体 制

大会参加者は、事故等が発生した場合、次により処置すること。なお、医療機関で受診する場合は必ず付添人をつけること。

○競技中における急患の搬送経路



関東高等学校体育大会における個人情報 及び肖像権に関わる取り扱いについて

関東高等学校体育連盟

関東高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

- 1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - (1) 大会プログラムに掲載されます。
 - (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
 - (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- 2 競技結果（記録）等の取り扱い
 - (1) 開催都県各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
 - (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
 - (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。
- 3 肖像権に関する取り扱い
 - (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
 - (3) このほか、関東高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。
- 4 開催都県各種目専門部としての対応について
 - (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
 - (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
 - (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、関東高等学校体育連盟事務局または大会を開催する各都県高等学校体育連盟までご連絡下さい。

連絡先・問い合わせ先

関東高等学校体育連盟事務局（茨城県）	043-252-1691
神奈川県高等学校体育連盟	045-311-8817
茨城県高等学校体育連盟	029-300-5012
東京都高等学校体育連盟	03-5320-7470
栃木県高等学校体育連盟	028-612-5290
群馬県高等学校体育連盟	027-224-5046
山梨県高等学校体育連盟	055-287-8862
埼玉県高等学校体育連盟	048-822-6792